

日刊工業新聞社に記事掲載を頂きました。



日刊工業新聞

2013年(平成25年)

1 | 9

14
版

Business & Technology

第21545号 水曜日

発行所©日刊工業新聞社2013

本社 03・5644・7000 東京都中央区日本橋小町14-1 大阪支社 06・6946・3321 大阪市中央区北浜東2-16 名古屋支社 052・931・6151 名古屋市東区泉2-21-28 西部支社 092・271・5711 福岡市博多区古門戸町1-1

後付け可能 ロッカー錠

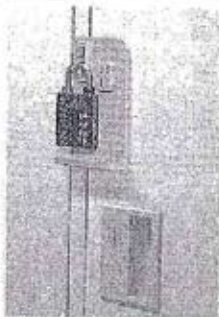
ガードロック 鍵の紛失に対応

ガードロック(大阪府豊中市、南栄治社長、06・6152・1830)は1月中旬に、後付け可能なロッカー錠(写

真)を発売する。工場などの従業員ロッカーは、鍵の紛失や社員の入れ替わりなどで長年の使用の間、鍵なしロッカーとなる見通し。

なることが多い。社員のプライバシー保護や、盗難トラブルの防止ができる商品として売り込む。価格は4500円前後になる見通し。

大半の機種に後付け可能。取り付け金具とマグネット式アダプタープレートで約15秒で設置でき、従業員は暗証番号、総務部は管理キーで南京錠を解除する。企業がキーを変更する際は、南京錠のシリンダー部分のみを取り換えられる特殊設計になっている。



企業で使用する一般的なロッカーは金属製で耐久性が高く、数十年にわたって使用される中で鍵が紛失することは珍しくない。一方、多くの企業が情報漏洩防止のため、作業現場への携帯電話の持ち込みを禁止。携帯電話や貴重品を保管するロッカーの施錠の必要性は高まっている。

ガードロックは大手食品メーカーからの依頼を受けて同ロッカー錠を開発した。同メーカーの工場と協力工場向けに6000個の受注を予定。ニーズが多い、とみて東急ハンズや鍵の専門店に販売することにした。